

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。〔11番 笠原幸江君登壇〕

○11番（笠原幸江君）

おはようございます。清政クラブ、笠原幸江です。

事前に提出いたしました通告書に基づき、1回目の質問をさせていただきます。

1、老人いこいの家事業の現状と課題について。

老人いこいの家事業は、高齢者の心身の健康増進、交流の場の確保を目的として、対象要件を市内に在住している65歳以上の方とするほか、60歳から64歳の方で老人クラブに加入されている方となっています。施設は現在3カ所「笹倉温泉・ひすいの湯・塩の道温泉」で、新たに権現荘が加わることになると4カ所となります。利用される方にとっては、四季折々の楽しみ方がふえて利用しやすくなると思います。消費税率の改正により、事業者の努力で、施設の利用料金がそれぞれとなっていることから、それらを踏まえて以下の項目について伺います。

(1) 利用方法が適正に守られ運営しているか、確認されているか伺います。

(2) 湯ったりくらぶは楽楽体操を地区運動員によって実施しているが、その現状と今後について伺います。

(3) 施設での企画などは誰がどのようにされるのか、契約時の条件となっているのか伺います。

(4) この事業を継続する上で、利用者から今後の取り組みなど、アンケートを実施され、生かされているか伺います。

2、水中運動教室の移行について。

市民の健康増進の一環として糸魚川クアリゾートプール（ひすいの湯）で長年取り組まれている水中運動教室は、現在、須沢に建設中の令和2年4月にオープン予定のプールへ移行するため、利用者に説明とアンケート調査をされております。その結果と今後どのように進められていくのかを、利用者に対して説明がされていないことから、不安視する声が出ています。利用者の安全・安心を確保するために、細心の注意を払って指導されている指導員の皆様にも的確な情報を提供し、今後の水中運動教室への参加促進につなげるために、以下の項目について伺います。

(1) アンケート結果の集約を利用者に説明される予定はあるのか、あるとしたらいつごろとしているか伺います。

(2) 4月から移行するのは水中運動教室の木曜日教室のみなのか、全般にわたってなのか、計画がどのように進んでいるか伺います。

(3) 指導員の処遇については、今後どのような契約となるのか伺います。

(4) ひすいの湯の事業者から水中運動教室を中止にさせてほしいとの要望が上がっているのか伺います。

以上、1回目の質問を終わります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

おはようございます。

笠原議員のご質問にお答えいたします。

1 番目の 1 点目につきましては、委託事業者から市に毎月提出される実績報告書による確認と、市の担当者が施設を訪問し、適正な運営となっているか状況確認を行っております。

2 点目につきましては、26 年度からの 3 年間、楽楽体操を実施してまいりましたが、現在は各老人いこいの家に楽楽体操の DVD を配付し、継続して運動習慣の普及に取り組んでおります。

3 点目につきましては、施設を利用される高齢者の健康増進と心身のリフレッシュにつながるよう市と委託事業者が協議をし、仕様書に基づき契約を交わしております。

4 点目につきましては、現在、アンケートは実施しておりませんが、委託事業者との協議や利用者からの声を事業運営に生かしております。今後は、アンケートの実施についても検討してまいります。

2 番目の 1 点目につきましては、本年 9 月にアンケートを実施し、11 月下旬から利用者の皆様へアンケート結果の説明をさせていただいてるところであります。

2 点目につきましては、利用者の皆様からクアリゾートプールでの教室を継続してほしいとの意見を多数いただいていることから、教室を一部継続する方向で調整をしていきたいと考えております。

3 点目につきましては、今後も引き続き、指導員としてお願いしたいと考えております。

4 点目につきましては、中止させてほしいという要望は伺っておりません。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては、所管の部・課長からの答弁もいたしますのでよろしくご願ひいたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11 番（笠原幸江君）

2 回目の質問をさせていただきます。

1 番目の老人いこいの家事業なんです。これ（1）の質問に入る前にちょっと確認させていただきたいんですが、この老人いこいの家の成り立ちといいますか高齢者の福祉だとか健康増進だとかというさまざまなそういう要因があって、事業者から私どもにやらせてほしいとかそういう声じゃなくて、市のほうから、ぜひおたくの事業でやっていただけませんかというような、そのところが少し私ちょっと調べていってもわかんなかったんで、どのようなスタートを切ったのか、そこをちょっと確認させていただけますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

おはようございます。

老人いこいの家につきましては、笹倉温泉が昭和 49 年、焼山温泉が今は中止しておりますが、平成 8 年、塩の道温泉が平成 18 年、ひすいの湯が平成 26 年から、老人いこいの家を取り組んで

いただいております。

やはり市のほうで老人の健康増進、あるいは憩いの場の設置ということで、各温泉にお話をさせていただいて、温泉側も市の趣旨をご理解いただいて、合意のもとに進めさせていただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

笹倉温泉さんが昭和49年から、ご説明をお聞きしてるときのうちの両親が地域の老人クラブで笹倉へ行ってきますわねと言って出かけた。そのころはもうすごい人で大変だったんじゃないかな。どちらの地域の方でも、こちらの地域も、こちらの地域もみんな老人クラブに入って、元気にお食事を楽しんで、それで夕方帰ってくるという、今ふと説明聞いて思い出します。昭和49年から随分長い期間やっておられますけれどもいかがですか、最近の動向といたしますか。事務報告書では、笹倉温泉が平成30年度には7,130人とか、焼山さんは今おやめになっていらっしゃるの、塩の道温泉が18年に始めて933人とか、実際にその当時と比較して、何か施設側からすごい繁栄していたころと比較するとよくないんですけれども、今の現状はどうなっていますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

お答えいたします。

やはり人口減少に伴いまして、全体の利用者の数というのは、過去よりも現在のほうが減っていると思います。

ただ、ひすいの湯さんにつきましては、主に通いの施設ということで、ご利用者が年々増加傾向でございます。あと笹倉温泉さんにつきましても、やはり遠方ではございますが、主体は宿泊客ということで、こちらのほうはやはり毎年少しずつでございますが、利用者が減ってる状況でございます。塩の道温泉につきましても、かなり波はございますが、傾向としましては以前より利用者が若干でございますが、減ってるような状況でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

(1)の利用方法ですが、先ほど市長答弁で実績など、また市のほうから訪問されて、正確に行われていらっしゃるということなんですけど、なかなか集計とるときに見にくいんですよ。ほんで笹倉温泉、塩の道温泉、ひすいの湯、これらは老人いこいの家ということで、こういう小さな、これを持っていくと利用券というのがあって、これで集計とってるのか。これはそのとき入るお客様がこれを持っていけば、もうそれは破棄されるのか、そこを今3つの笹倉、塩の道、ひすいの湯というのはどうなってますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

実績報告につきましては、利用券あるいは利用者の名簿を添付して報告をいただいております。笹倉温泉と塩の道温泉につきましては、先ほど議員がお持ちになりました利用券をご提出いただいておりますし、ひすいの湯につきましては、独自の会員券がございまして、その会員券を提示いただくか、あるいは利用券のご提出をいただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

何か少し確認とれないんですけども、ひすいの湯については会員カードというのがありまして、発行されてます。実は私もこの会員カード持ってまして、この会員カードも同じ同等のこの扱いとなるのでしょうか、集計とるときに。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

ひすいの湯の会員カードにつきましては、事業者のほうからそういった取り扱いをしていただきたいという申し出がございまして、対応をさせていただいております。会員券につきましては、事前に会員の方で、老人いこいの家の対象者のリストを事前に市のほうにご提出をいただいております。それで、実際に使った月ごとに利用日と会員番号、それと会員の方のお名前を書いた実績報告書、名簿を頂戴しまして、それと照合した中で間違いなく対象者かどうか確認して、委託料等を払っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

皆さんがしっかりと照合する中で、というのは会員カードというのは、つくるのはつくるんですけども、利用しない方もいらっしゃるんですけども、長年ね。有効期間というのは、これないんですけども、それは施設の方にこれは何年の有効期間ですよというふうな指導はされてますか。

10年持ってても会員なんですよ。1年入っても会員で、そのリストを全部、市と清算するときには、はい、これうちの会員ですからといって出されて集計するのか、きっちりと何月何日に私が利用したというのが明記されてるのか、そういうところはしっかりと確認されてますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

会員カードにつきましては、特に市のほうからはお願いやご指導はしておりません。やはり会員の方で、先ほどもご説明させていただきましたが、65歳以上の方あるいは老人クラブに入られている方の一覧を事前にご提出いただきまして、毎月、利用された方の名簿、お名前と会員カード番号で照合させていただいて、確実に対象者かどうか、もしそこに対象でない方がおれば、実績報告からはその分を減額させていただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

当市のほうから老人の健康増進の一環、あるいはひきこもりをなくすということでお願いしてる経緯がありますけれども、しっかりと情報を共有しながら誤解が生まないようにしていただきたいなと思っております。

というのは、今のはひすいの湯なんですけど、笹倉温泉とか塩の道というのは、やはりこういう緑のカードの集計はきちっとされていますか、もう一度確認させてください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

笹倉温泉とひすいの湯につきましては、利用券を使用したものを市のほうにご提出をいただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

笹倉温泉は11月1日から今度550円、自己負担ですね。そのほかに当市が支援してる部分というのが、この緑の用紙をきっちり利用者の方に、これは1枚につき410円の助成をしてますよというのが書いてあるんですけど、高齢になると細かいところまではなかなか見ないですって入っていくんだろうと思うんですけど。結局960円で、自分は550円払ってるんだけど、全体としては960円。ひすいの湯は、今度600円になりました。550円から個人負担が600円になりました。そうしますと1,010円、そういうことが割と利用者の方が、目に届かないのかなと。たくさん利用してもらいたいんだけど、自分は何となく550円が入ってる、600円が入ってるという感じで動いてるので、できたら皆さんの利用されて健康、それから、ひきこもりをなくしたりとか、どんどんお風呂に入って健康で、それから皆さんとコミュニケーションを図るのにこれだけのお金を皆さんも負担してるけれど市も負担してるですよというような、何かそういうものを大きく表示する必要があるんじゃないかなと思うんですよね。塩の道温泉は努力してて500円なんですよ、11月1日から、410円なんで910円。笹倉は960円。今度、権現荘のは、まだ決まってないですけども、今度、権現荘さん500円という話になっておりますので、

やはり利用される方にやはり市が応援してるんだということをはっきりうたわれたほうが、私、便利だと思うんですけど、本当に入って健康で、糸魚川にお風呂はたくさんありますので、利用してもらいたいですけども、できますかね、そういうことは。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

ご意見ありがとうございます。各いこいの家のほうに老人いこいの家の趣旨、あるいはそういった市の助成があるということを今後、掲示をさせていただきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

（2）の湯ったりくらぶの楽楽体操、先ほどご説明ありまして、市長のほうからDVDか何か各施設に、でもそれを誰が、いい体操なんですよね、楽楽体操、簡単にできるし、やってみると結構時間そんなに長くないので。

ただ、施設で利用してるのかな。そういうところは確認されてますか、何回ぐらい施設で利用してるか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

とりあえず委託契約の中では、1日1回、楽楽体操のDVDを放映いただきたいということで契約をさせていただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

月に1回ですか。すみません、それでそれを誰が、きょうは楽楽体操のある日だよということを利用者の方にどなたが、事業者の方が声かけるんですか。次回は何月何日に楽楽体操を何時からやりますよ、ご利用くださいとか。見たことないんですけど、たまたま合わないのかもしれないんですけど、どういう手法を使ってやっつけらっしゃるか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

申しわけございません。DVDの放映は1日1回ということで、事業者さんのほうにお任せさせていただいております。特にこの時間帯に放映しますとか、そういったご案内はないというふうに

理解しております、お客様の状況を見て、流していただいているというふうに認識しております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

それって契約するときにやってくださいってお願いするんでしょう。事業者の方がセットしていただかないとテレビに映らないし、事業者の方が来て、こうやりなさいとはちょっと無理だと思うんですけど、それをセッティングして、きょうは楽楽体操ありますよって、これもやっぱり宣伝する必要あると思うんですよ。悪い体操じゃないんです。本当に体をさすったりとか、手をさすったりとか、足をさすったりとか、おなかに手を当ててやるとか、そういう本当に高齢者の方でも簡単にできるので、時間を決めて、きょうは何時から、午前中の何時からやりますよと、それ事業者にお願いしたらどうでしょうかね、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

楽楽体操は1と2がありまして、通して大体30分程度のものなんですけど、事業者のほうと、また相談いたしまして時間帯を考えて放映したいと思います。

ただ、お客様がいないときに流しても効果ございませんので、やはりお客様の状況も見ながら対応させていただきたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

だから1回なんだから、そのときたまたまお客さんいないから流さないじゃなくて、宣伝をしたらどうですかというの。12月の何曜日に楽楽体操を放送しますよ。それがお風呂に入る前がいいのか、後がいいのか、要するにお風呂に入った後がいいのか、お風呂の前にやったほうがいいのかというの、やはり皆さん専門なんで、お風呂から上がって、水分とって、しばらくしたらこれをという、そういう何かポスターというか、そういうのも張られたらどうですかね。私、もったいないんですよね、せっかく、ネットで見ると出てます。とてもいい運動なんで、写真というか大きなパネルにして、こんなのが順序よくなってますよというのをいかがですか。ただお風呂入って、ご飯食べて寝てるだけではよくないな。ぜひ多くの方が来てもらいたいから、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

先ほどお話ありました湯ったりくらぶの関係なんですけど、実は過去3年間やったときに地区運動推進員がいこいの家と、あと権現荘で指導員が行きまして、その際はポスター等を張りまして何月

何日何時から行いますというご案内をさせていただいております。

ただ、29年度から取りやめたことにつきましては、実は一般介護予防の事業、総合事業が開始になりまして、その地区運動推進員の方から青海のピアタウンほっこり館とか、あるいは高齢者サロンのほうへ行っていただいて、今活動をしていただいております。やはり老人いこいの家はDVDだけでは、やはりなかなか運動していただけないケースも考えられますので、来年度以降は、この地区推進運動委員会の方を月1回になるのか、今後ちょっと検討させていただきたいと思うんですが、実際また湯ったりくらぶみたいな形で、実際、指導員が現場へ出向いて一緒になって体操をするような企画も今後考えていきたいというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

湯ったりくらぶ、けさ私7時にホームページ見ましたら、いつの間にか消されました、起動しなくなっちゃってるのね。私、少し調整しました、このページは混んでいるか何かでつながれておりませんというようなのが出てるんですけども。そうであれば、この湯ったりくらぶということについては、ホームページからはずしちやっただけで、もしやらないのであれば全く真っ白にしちやっただけの方がいいかなって。私言うのは、ビデオ見ながら必ず行かれる方にリーダーが必ずいるんですよ。見てるとちゃんと、このグループの中にリーダーがいて、そんなのあるんなら私らやってみようよと言ってやる可能性もあるんです。指導員の方がついてなくても座りながらやろうとか、そういうことも可能なので少し検討してみてください。本当にいい運動なんで、老人いこいの家でもご飯食べて、お風呂入ってというだけじゃなくて、そこへ行っても簡単にそういうものができるというのは生かしてほしいんです、私。だから、手法はいろいろあると思うんで。

ただし、指導員の方をお呼びするというのはなかなかお金もかかったりとかあるけど、私は、そのグループの中に必ずリーダーがいて、やるかねえって言って、じゃあやるまいかねってやる、そういう雰囲気づくりも大事だと思うんで、ぜひ大きなパネルでこんなのも見れますよってやっていただければありがたい、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

ご提案いただいた対応につきまして、実施の方向で進めてまいりたいというふうに考えております。

申しわけございません。市の湯ったりくらぶのホームページの件でございますが、議員のほうからお話をいただいて、こちらのほうで削除させていただきました。

ただ、実は市のホームページのほうから1つずつ階層を入れていったところではなくて、担当のほうは既に情報がもう過去のもので削除して、なかったという認識でございました。ただ、確認しましたところ、検索サイトで湯ったりくらぶと打ちますと、議員ご指摘のとおり情報が検索されました。やはりどうしてもインターネットという中には、一度発信した情報を完全に削除するというの



は、技術的に難しいところがございますが、市民に誤解を招くことのないように極力努力してまいりたいと考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

4番目のこの事業を継続する上だということで、アンケートはまだされてないようなんですけど、交通体制というか皆さん車を出されてお迎えに、笹倉温泉とかひすいの湯さんは遠くまで車を出されてますけども、実際その車に乗れないでもちょっと行きたいなという、交通体制まで検討されておりますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

遠方の温泉施設までの交通手段につきましては、市のおでかけバスをご利用いただきたいということでお話をさせていただいておりますし、実は、笹倉温泉さんのほうから、今回ちょっとご要望いただきまして、笹倉温泉のほうから糸魚川の駅へ向かう最終のバスが非常に早い時間帯でお客様がゆっくりくつろげないというご指摘がありまして、11月から笹倉温泉のほうの発着のバスの出発時間の改定をさせていただいて、より利用者の方が長時間滞在できるように配慮させていただいております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

健康長寿都市糸魚川になるように温泉を、今度、権現荘が加わるということになりますと、能生では初めての様な感じなんですけれども、利用される方は本当に四季折々に冬はここへ行ってみようか、今度はこっち行ってみようかと楽しみと、お食事の楽しみも当然出てくると思いますので、当市のほうの指導権があるとしたならば、きちんと利用されてる人にアンケートをとって、今後どういうふうな老人クラブ、私は老人クラブの皆さんは外へ、市外へ行かないで糸魚川のそういうところを大いに使っていただければありがたいな、バスも迎えに来てもらえますので、そこは切に希望するところなんですけれども。何人か、数人でも行けるような、そういう何が今皆さんが困ってるかというのを思い切ってアンケートをとられたらいいかなと思うんですけども、まだやってないんであればどうですか。すぐきょう、あすにやりなさいということはないんですけども、庁内で検討してみたいかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

川合福祉事務所長。〔福祉事務所長 川合三喜八君登壇〕

○福祉事務所長（川合三喜八君）

先ほど市長が答弁したとおり、アンケートにつきましては、実施の方向で検討してまいります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

大きな2番の水中運動教室の移行のほうに移ってお伺いします。

どうですか（1）アンケートの集約、皆さん少し不安視してることから、私が一般質問する羽目になってしまったんで、何ていうかな、今わかってる時点でどういうふうになっていくのかということとをまず利用者の皆さんに説明はいつごろやられますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

今、議員からお話のありましたアンケートにつきましては、来年4月から、はびねすのほうに新しいプールができますので、そちらのほうでも今度、水中運動教室を行います。それへの参加意向だとか要望について確認するために本年9月中ごろに実施したものであります。本来であればアンケートを実施して、皆さんの意見がまとまった段階で、こういうふうに皆さんお考えですよというようなアンケートの結果をお返ししたり、その後こういうふうに進んでますよというお話をもっと早くすればよかったんですが、それがおくれてしまったために、今お話があったように利用者からそういう不安の声があるんだろうというふうに考えております。

したがいまして、市長の答弁にもありましたように11月から利用者の皆さんに説明をしておりますので、これからもそういう形で説明をして、また4月、新しいプールへスムーズに移行できるようにしていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

利用者の人には今、課長、11月から業者の方に今説明入ってるというんだけど、今不安がってるのは利用者なんです。水中運動やってる人たちなんです。この方にはいつご説明入りますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

私のほうで利用者と言うつもりでお話ししたんですけども、ともすれば事業者というふうに説明を間違えたかもしれません。それについては訂正させていただきます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

説明が、やはり行き届いてないんですよ、皆さん不安になって。これ全体の説明のときに木曜日の水中運動教室は今までと変わりませんよ、この時間帯も変わりませんよということを説明されるときにはっきりと、来たい人は、はびねすの新しくできるプール行ってもいいんですよ、何で木曜日はここなんですよという理由づけを利用者の皆さんにわかりやすいようにしていただきたいんですよ。今心配してんのは、何か木曜日が今度4月からできるところがお休みになるので、今クアリゾートのひすいの湯でやってるのは中止にならないよねという不安が一番多いんですよ。だから、そのところをしっかりと丁寧にわかるように説明していただけますか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

来年4月に新しいプールができるものですから、当初、市のほうでは全ての運動教室をそちらへ移行したいということで計画をしておりました。

ただ、利用者の声をお聞きすると、やはりクアリゾートにも残してほしいという声がありますので、これは予算の伴うものですのでなかなか断定的なことは申し上げられませんが、現在、少なくとも半分ぐらいは残していきたいな、クアリゾートのほうに残していきたいなというふうに今庁内で調整をさせていただいております。

それから、木曜日については、はびねすのほうの木曜日は休館でありますので、そういうことであれば、その木曜日をクアリゾートでというような、そんな計画も立ててもおります。やはり当初、最初どういうふうな利用者の動きになるかわかりませんので、そんな形で半分は残すという形で進めながら、また利用者の動向を見ながら、ふやせばいいのか、減らせばいいのか、健康づくりにつながるようなそんな取り組みに結びつけていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

それで今後なんですけど、やはりこれも健康増進の一環でありますので、大体70歳、60後半から70歳ぐらいのご利用の方がとても多いです。事務報告書なんかでも見ても、29年度と比較しても30年度は増になってるんですね。

ただ、当市はこの目標値というのはどこら辺に置いてやってるのか、私はまだ年間で216回で4,768人なんですけども、5,000人ぐらいまでの目標値を立てるのか、6,000人ぐらいまでに持っていききたいのかという、ただ利用した数だけ集計とってるんじゃないかと、目標をちょっと決めていただければいいのかなって。この水中運動教室、本当ご指導される方も安心・安全を本当、担保してくださって、楽しくてきつい水中運動教室になってますけど、体にとっては物すごくいいので、目標値を今後考えるときに設定されたらいかがかなと思うんですけど、どうでしょう。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

今、議員のほうからご指摘のありました特に利用者を何人にするとかという目標値については、持っておりません。

ただ、水中運動教室については、運動としても有効なものでありますので、これを利用しながら市の目標である健康寿命の延伸だとか、生き生きした生活に結びつけていきたいというふうを考えております。具体的な利用の目標に加えて、どういう健康状態の人が糸魚川市民であるかというような、そこら辺まで目標について検討させていただきたいというふうを考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

そうしますと私、今後、皆さん庁内で考えるときに新しいプールもできます。ただ、来てプールじゃなくて、メタボが1年通したら、本当真面目な方は1日も休まず参加してます。そういう人たちが、例えばウエストこれだけだったけど1年やったらウエスト何センチ減ったとか、メタボが治ったとか、血圧が高かったけど血圧が下がったというふうに個人カード、個々のカードが今後できるのかどうか、今は血圧をはかってまして、血圧が高い人はちょっとプールには入れてないんですけども、血圧の範囲が正常であれば、実際にプールへ入ってやっていますので、そこからもう一歩進んでカードをつくって体重はかって、最初、申し込みのときは体重はかるんですけど、途中ではかるとかそういうことをやっていったほうが、私は多くの方が利用しやすいんじゃないかと思うんですよね。健康は自己管理なんだけども、せっかくいいプールができたり、それからクアリゾートプールも使えるってあるんだら、個々にカードをきっちり持たせてどうだという変化をつけていって1年やられるとかというのをちょっと検討するときに加えていただきたいんですけど、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

今ほどご提言というふうに受けとめさせていただきます。個人の方が水中運動にしろ地区運動にしろ、そういうものに参加をして、その結果こういうふうに変化があったということについては、個人の方にとっても励みになると思います。そういう、またデータを集計することによって運動効果を科学的に実証的に市民にもPRできるというふうに理解しておりますので、それについては、あわせて内容について検討させていただきたいと思います。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

(3)の指導員なんですけども、今後も木曜日の教室は、ひすいの湯に行きますので、その指

導員というのは、扱いといいますか契約を再度やられるのか、改めてもう一度、何月から契約しますよというやり方なのか、ここも指導員の皆さんが不安に思っているところなので、そこはいかがですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

指導員の方につきましては、クアリゾートが半分になれば単純にご活躍いただく機会というのは半分になるんですけども、新しいはびねすのプールにおきましても、指定管理者との相談という条件はつきますが、現在プールの利用者からも好評をいただいている講師の方でありますので、引き続き指導に当たってもらいたいということで、市としては考えております。そういうことで指定管理者が決まりましたら、そこは講師の継続ということで相談はさせていただきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

（4）のひすいの湯の事業者から中止にさせてほしいという要望は、先ほどお聞きしましたので、上がっておりませんということなので、それもやはりみんな不安視をする1つだったんです。大分劣化してるしね、天井も落ちてきそうだしねって、それから更衣室もひどいしね、これはプールちょっとやめてくれんかやというような利用者の声があるもんですから、今回このように書かせてもらったんですけども、そういうことはないということよろしいですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

それにつきましては、市長の答弁のとおりでありますけども、むしろやめるのではなくて継続してほしいということを事業者のほうからは伺っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

ありがとうございます。そういう方針がきっちり出てるのであれば、全員、利用者の方に早目に説明に入っていただきたいんですけど、いかがですか、嘆願書が出てくる前に動いてください。もうここまで来たら全然心配ないじゃないですか。やりますよ、こういうことも考えてますよ、ご安心くださいというふうに、いつやられます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

1 1 月の後半から少しずつ説明に入っております。今後も利用者への説明、それから講師をいただいております方への説明、こういうものについては、丁寧に説明させていただきたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○1 1 番（笠原幸江君）

そうですね、少し不安材料が出てくると、みんな不安のほうへ意見が集中していきますので、大丈夫だという話がなかなか浸透していかないでいる状態は、大変利用者にとっては増長していただけないので。

それと、利用者の方の説明と事業者に対しても、やはりどういうふうな形になっていくかということも、あわせてやっていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

池田健康増進課長。〔健康増進課長 池田 隆君登壇〕

○健康増進課長（池田 隆君）

答弁繰り返しになりますけども、利用者、それから講師の方、そして事業者の皆さんにも丁寧に説明をさせていただきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○1 1 番（笠原幸江君）

最後に、米田市長にお伺いしたいんですが、長年の懸案だった須沢にはびねず、健康のためのプールが今度4月からできます。これ1つの建物の中でプールがあったり、運動があったりとかというと、利用される方の一人一人の健康カルテ、先ほどもカードに記帳されたらどうですか、年間の記録をとってというお話をさせてもらいました。そういう一人一人が利用してて、変化が出てくるような健康カルテを構築していくというか効果を上げて、それで糸魚川の延伸にも、先ほど課長がお話しなさいました健康の延伸になればいい、ひいては今後は医療費にも影響してきますので、そういうものをしっかりと今後庁内で検討するときを考えていただきたいんですけども。それと交通体制も、今度須沢に行くときの、プールを利用しに行くにはどういうふうな交通体制ができるかということを全体に合わせてお話し合いをしていただきたいんですけども、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

お答えいたします。

今、議員ご指摘の点については、以前、はびねすをつくるするときにも、つくる前にもそういった検討をしたことがございます。個人情報保護とか、またどういふものを使えばいいのか、これは利用者だけではなくて、市内全体にそういったものをつくって、そしてこのネットワークで、そこだけではなくて各公民館ともつなげるぐらいまでやっぱり持っていかなくてはいけないのではないかとということでやってみたんですが、なかなかやはりいろんな課題があって進まなかった部分がございます。しかし数字を見て、またいろいろと目標や、またそれを生かす部分が結構図られるわけがございます。先進地事例などを捉えながら、また取り組んでみたい、取り組まなくてはいけないかなと思っております。はびねすというのは、そういう機能を本来は持つべきと捉えておる次第でございます。

また、交通体系につきましても、やはり市内どこからでも通えるような体系を構築していくことが必要と捉えておりますので、その辺はどうすればいいのかというのは、課題として今捉えておる状況でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

笠原議員。

○11番（笠原幸江君）

以上で、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。

○議長（中村 実君）

以上で、笠原議員の質問が終わりました。

関連質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

関連質問質疑なしと認めます。

次に、滝川正義議員。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（中村 実君）

滝川議員。〔6番 滝川正義君登壇〕

○6番（滝川正義君）

創生クラブの滝川正義でございます。

大きな項目4点について一般質問をさせていただきます。

まず1点目です。マイクロRNAを活用したがん、認知症対策についてでございます。

まず最初に伺いたいことは、市民の健康対策についてです。健康対策あるいは保健事業については、幅広く展開されているわけですが、特に力を入れている取り組み、あるいは糸魚川市独自の特色ある取り組みがあったらお答えいただきたいと思っております。

例えば保険者努力支援制度というのがあります。この制度では、糸魚川市は県内で4番目の高い評価を得ています。相当頑張っている状態です。新潟県全体が高い部類に属しますので、県内で4番目ということは、全国的にも高い評価を得ていると思っております。いかがですか、特色ある健康施策、保健事業がありましたらお答えください。